

オブジェクト・セキュリティ (Object Security)

* Object Security :
www.objectsecurity.com

現在、従業員3人の小規模な企業である Object Security が相手にしている世界は大きい。英米の防衛当局や、ヒースローなど大規模空港を運営する英空港管理会社BAAなどと組んでプロジェクトを展開している。同社が提供しているのは、情報セキュリティ管理のソフトウェアである。

例えば空港で、離陸寸前の航空機のエンジンから煙が立ったとする。パイロットが離陸を中止するとともに、管制塔が警告を発し、消防署から消防車に指令が下る。さらに空港全体に緊急体制が敷かれる。こういった緊急時、各部署の様々なコンピューターが、いろいろな規則の下に作動するが、これら全体を統合するのは非常に複雑で多大な労力を要する。同社の最高経営責任者 (CEO) で創設者の一人であるウルリッヒ・ラング氏は「場合によっては 5000 台のコンピューター、10 万もの規則が混在することがある」と話す。これらの規則をグラフィックモデル



で表現し、IT セキュリティ管理を簡素化する道具が、同社が昨年9月に発表した Open PMF 2.0 である。



これは世界で唯一のモデルドリブンのセキュリティ管理ソフトウェアで、非常に簡単に使い、コスト削減につながる強みを持つという。顧客の要望に応じて、カスタマイズできる。IT 分野の調査会社、米ガートナーが、刷新的で魅力のある新製品と認め、今年4月、同社を「クール・ヴェンダー」に指名した。

同社は2000年の設立。ラング氏がコンピューターサイエンス分野で博士号を取得している最中に立ち上げた。同氏は「プロジェクトに取り組む中で、新技術が生まれた」と話す。現在は欧米を中心に様々な企業、団体と組んでプロジェクトをこなす。防衛、空港管理などが主要顧客となっているが「どんな大企業でも我々の技術の恩恵が受けられる」とラング氏。日本市場も潜在的なターゲット。「日本は新進企業に対して慎重な国柄なようだ。地元企業とパートナーを組んで進出したい」と抱負を語った。

連絡先: Object Security
Dr Ulrich Lang, CEO
Tel: +44 (0)1223 420252
Email: ulrich.lang@objectsecurity.com

問合せ: 英国大使館 貿易・対英投資部
渡邊・小田
Email: it.tokyo@fco.gov.uk